

平成30年9月市議会定例会は9月5日～28日まで（会期24日間）開かれました。

今回は5人の議員が市政一般に対する質問を行いました。また、市長から提出されました18件（条例2件、予算5件、決算10件、その他1件）の議案及び諮問1件について審議し、いずれも原案どおり可決、承認、認定されました。

9月 5日	開会・提案理由説明
6～7日	議案研究
10日	議案質疑
11～12日	委員会審査
13日	一般質問
18～21日	委員会審査
25・27日	討論・採決・閉会

主な議案

平成29年度  
一般会計歳入歳出決算

歳入額 122億3309万3744円  
歳出額 122億7098万6079円  
差引額 3億6210万7665円

平成30年度 一般会計補正予算

補正予算

6億5537万円  
（予算総額130億3602万3000円）

- 子ども・子育て支援事業 230万円
- 子ども・子育て支援事業計画策定業務委託料
- 公共施設等適正管理推進事業 300万円
- 明治佐賀・椿原線 L1100m追加(表層打替工事)
- 米町2号線 L150m追加(表層打替工事)

●消防団の活動に要する経費  
ドローン購入費用(1機) 53万円

●学校施設補修事業 447万円  
学校敷地内の危険ブロック塀を撤去し、新たにフェンスを設置

●庭球場改修工事 527万円  
庭球場の危険ブロック塀を撤去し新たにフェンスを設置



●現年発生災害復旧事業 4億9345万円



7月6日発生  
の豪雨災害  
による復旧工  
事4事業92カ  
所114工区

人事案件

●多久市教育委員会委員の任命  
峯晋氏を多久市教育委員会委員  
任命に同意いたしました。

●人権擁護委員の推薦  
碓米子氏を人権擁護委員候補者  
の推薦に同意いたしました。



議案乙第27号  
専決処分の承認について  
平成30年度多久市一般  
会計補正予算(第3号)

野北 悟

災害復旧費5014万円について  
●質問 7月の大雨災害時のものだが、事業の内容及び最終的な市の負担額は。

●答弁 補助申請に伴う測量設計業務の委託で、公共土木災害が市道の2路線、農地、農業用施設の災害が16カ所、林道災害が30カ所。公共土木災害の測量設計業務に係る委託料

は、費用全額が市の負担です。

一方、今回の災害が激甚災害に指定をされ、農地、農業用施設災害や林道災害については、補助の対象となり、災害復旧事業の起債も90%充当でき、元利償還金の95%が普通交付税に算入されます。

●質問 被災現場の応急的な対応や復旧、2次災害を防止するための措置及び財源は。

●答弁 予備費を充当して崩土の除去等に係る応急工事、法面の崩壊土砂の堆積の応急工事、災害測量の委託料。予備費の合計として1823万4000円を支出しています。

議案乙第38号  
平成30年度多久市一般会計補正予算(第4号)

平 間 智 治

生活困窮者自立促進支援委託料

236万円について

●質問 事業内容及び財源は、予算増額の理由は。

●答弁 必須事業として、自立相談支援事業（生活保護に至る前の段階の生活困窮者の支援）と、任意事業として、家計相談支援事業（家計に問題を抱える生活困窮者の支援）を

行っています。財源は、自立相談支援事業については、生活困窮者自立支援事業の4分の3が国庫負担金、4分の1が市の一般財源で、家計相談支援事業は生活困窮者就労準備支援事業の2分の1が国庫補助金、2分の1が市の一般財源となります。

●質問 相談を受けにこない方への対応は。

●答弁 アウトリーチ(訪問)を92件、全体の23%に対して行いました。シエアリングエコノミー推進事業に要する経費22万円について

●質問 事業内容及び財源は、予算増額の理由は。

●答弁 総務省主催のIoTデザインガールのプロジェクトに参加するための研修旅費で、これは、地域IoT官民ネットワーク加盟団体が、IoT技術やデザイン思考を活用し、情報システムを開発、導入するプロジェクトで、職員研修の一環として参加し



ます。財源については自主財源です。予算増額の理由は、当初予算時から研修回数が増えたためです。

●質問 研修内容は。

●答弁 5回の研修を予定していて、企画デザインに必要な知識習得、専門家の講習、ワークショップ、グループ討論を行い、事業展開策や問題解決策等の最終発表を行いました。



議案番号	議 案 名	議決結果 賛否表															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
議案乙第30号	平成29年度多久市土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※議案等について、賛成、反対の双方あった場合のみ、掲載しています。

○は賛成 ●は反対 欠は欠席 退は退席